

Iressa+CBDCA+PEM併用療法

カルボプラチン	AUC 5	day1
アリムタ	500mg/m2	day1
イレッサ	1日1回 1回250mg (食後)	連日服用

適応: 非小細胞肺癌(非扁平上皮)

審査日: 2019年 10月 22日

催吐リスク:

MEC

承認日: 2019年 10月 22日

血管外漏出リスク:

炎症性

1サイクル期間: **21日間**

Rp	時間	薬剤	投与方法	投与時間	day1	day2	day3	day4	day5	day6	day7	day8	~	day21
①	食後	イレッサ	内服		●	●	●	●	●	●	●	●	~	●
②	プライミング用	生理食塩水50ml	点滴静注		●									
③	9:00	イメンドカプセル125mg 1Cap	内服		●									
④	10:00	ナゼアOD錠0.1mg 1錠	内服		●									
⑤	10:00~10:30	生理食塩水100ml+デキサート4.95mg	点滴静注	30分	●									
⑥	10:30~10:40	生理食塩水100ml+アリムタ	点滴静注	10分	●									
⑦	10:40~11:40	5%ブドウ糖液250ml+カルボプラチン(合計250ml)	点滴静注	60分	●									
⑧	フラッシュ	生理食塩水50ml	点滴静注		●									
⑨	朝食後	イメンドカプセル80mg 1Cap	内服			●	●							
⑩	朝食後	デカドロン錠4mg 1錠	内服			●	●	●						

プレメディケーション	葉酸:本剤初回投与の7日以上前から葉酸としてパンビタン末を1日1回1g連日経口投与する。なお、本剤の投与を中止又は終了する場合には、本剤最終投与日から22日目まで可能な限り葉酸を投与する。 ビタミンB12:本剤初回投与の少なくとも7日前に、シアノコバラミン注1000μgを筋肉内投与する。その後、本剤投与期間中及び投与中止後22日目まで9週ごとに1回投与する。
ポストメディケーション	投与翌日から経口にてデキサメタゾン4mgを3日間継続。
投与・調整時に注意する点	特になし

【根拠となる論文】

Inoue A. et.al. NEJ009 trial: A randomized phase III study of gefitinib (G) in combination with carboplatin (C) plus pemetrexed (P) versus G alone in patients with advanced nonsquamous non-small cell lung cancer (NSCLC) with EGFR mutation. Journal of Clinical Oncology 32, no. 15_suppl